

# TOTO

## トラップカバー

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

### 1 安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

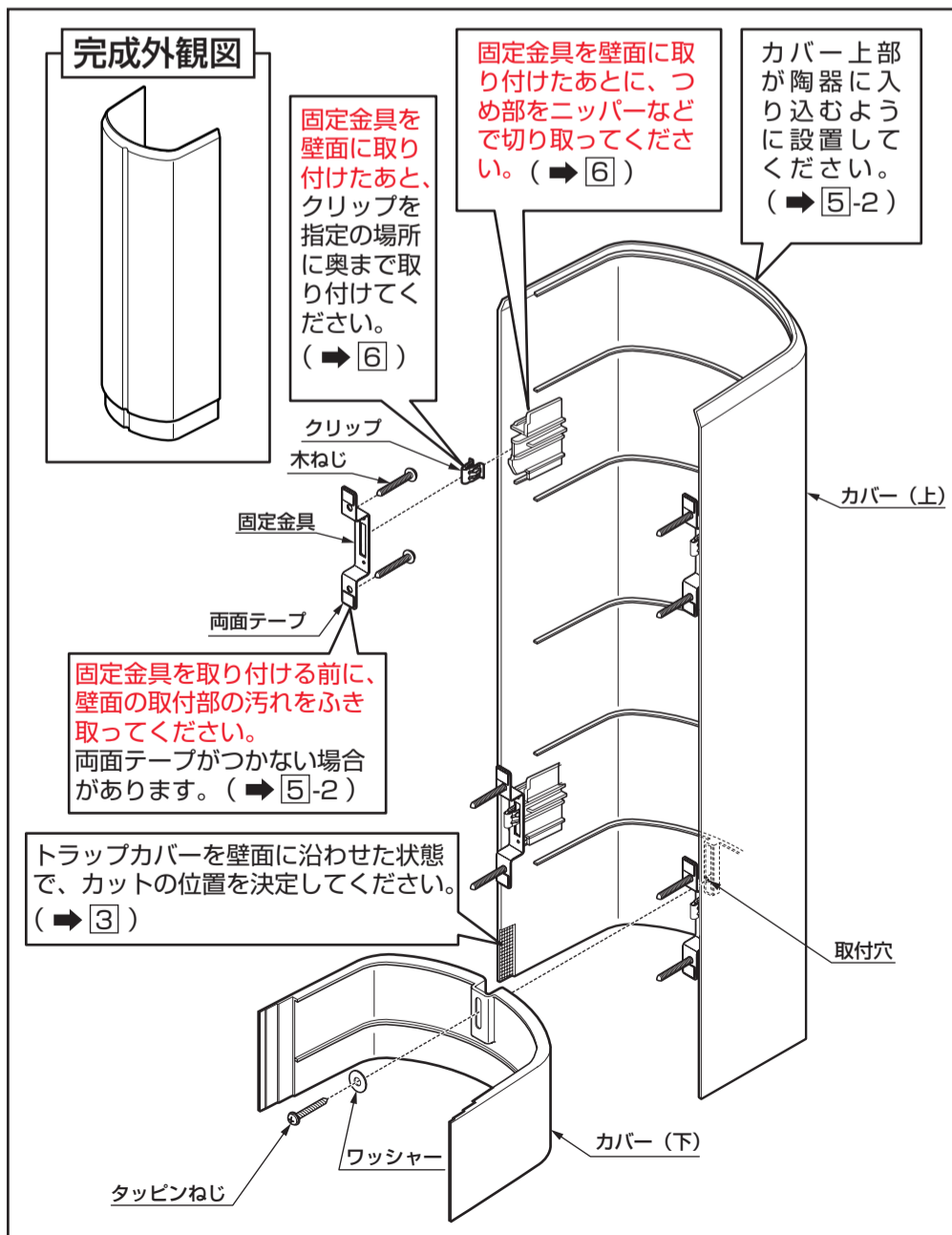
表示	意味
	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。左図は「禁止」を示します。		必ず実行していただく「強制」内容です。左図は「必ず実行」を示します。
--	-------------------------------	--	------------------------------------

⚠️ 注意	
	<b>カバーに衝撃を与えない</b> カバーが破損してけがをしたり、カバーが外れて取り付けできなくなることがあります。
	<b>設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する</b> 正常な取り付けができなくなる可能性があります。
	<b>設置工事は、この説明書に従って確実にを行う</b> 正常な取り付けができなくなる可能性があります。

### 3 各部のなまえと施工のポイント



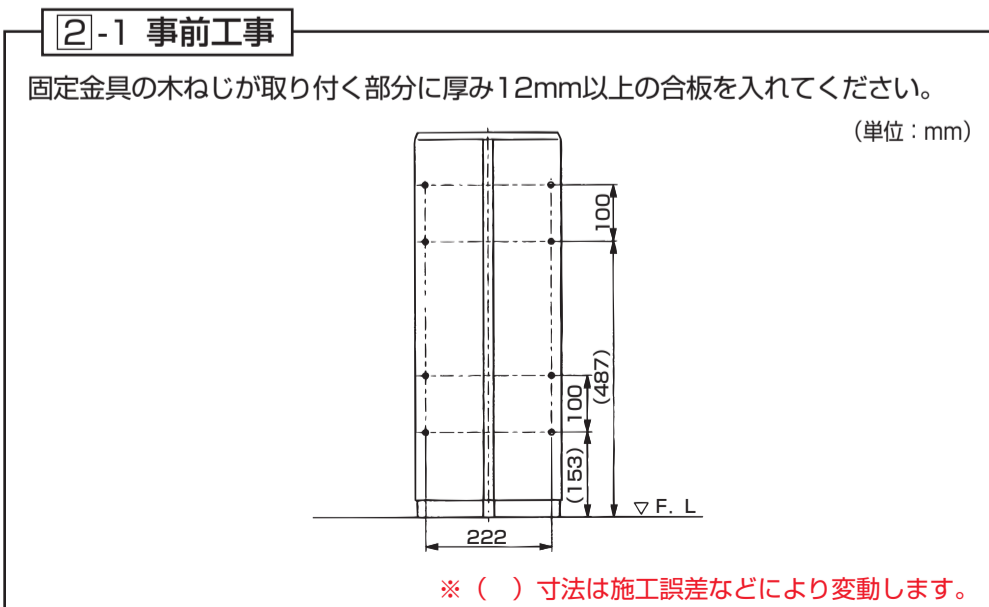
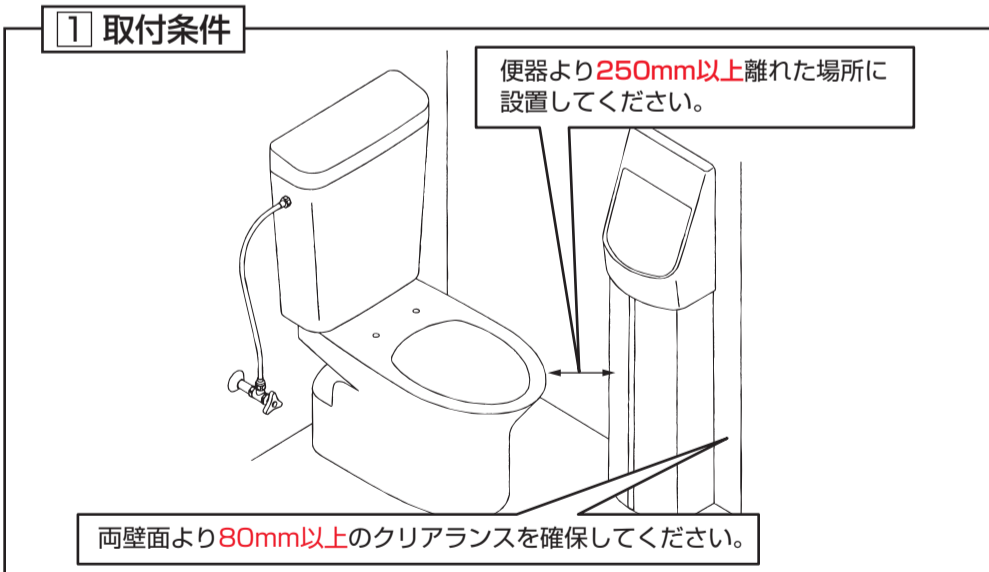
### 2 同梱部品

※部品があるか、下表を参照して確認してください。  
<同梱部品>

名称	個数	略図	備考
カバー(上)	1個		防傷ビニール貼り付け
カバー(下)	1個		ビニール袋入り
固定金具	4個		
クリップ	4個		
木ねじ(固定金具用)	8本		φ4.5×38
ワッシャー	1個		
タッピンねじ	1本		
施工説明書	1枚	本紙	
取扱説明書	1冊		お客様にお渡しください

### 4 取付方法

⚠️ 防傷ビニールはお客様に引き渡すまでは剥がさないようにしてください。

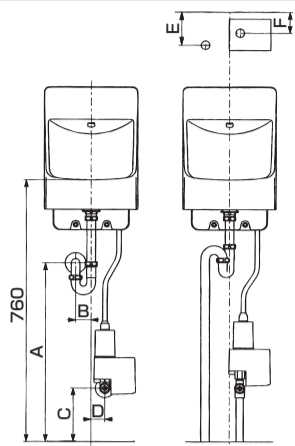


## 2-2 事前工事 (つづき)

手洗器、給水管・排水管は所定の位置に必ず取り付けおよび、取り出してください。

床給水、床排水の場合はフランジを取り付けない

●標準取り出し位置±10mm以内に取り出す  
●電気温水器はトラップカバーの固定金具を取り付けたあと、設置する



あふれ縁設置高さ760mm

単位: mm

		A	B	C	D	E	F
自動	床給排水	-	70	155	センター	95	60
	壁給排水	520	45	155	センター	-	-
電温	床給排水	-	45	81	45	120	120
	壁給排水	520	45	420	70	-	-
ハンドル	床給排水	-	60	440	80	70	55
	壁給排水	520	45	430	70	-	55
自閉	床給排水	-	60	440	80	70	55
	壁給排水	520	45	430	70	-	55

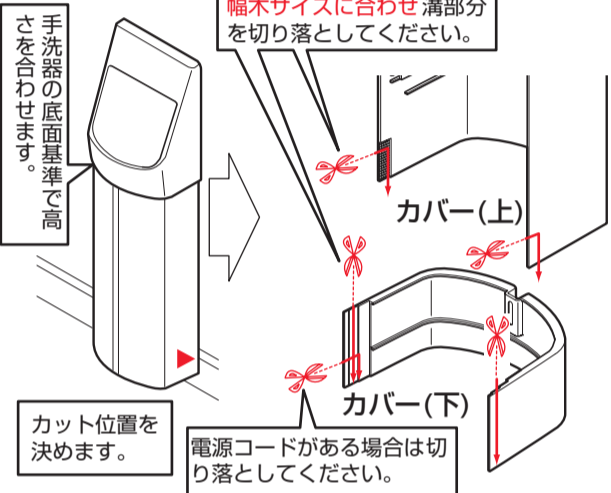
## 3 幅木対応について

幅木がある場合はカバー(上)を手洗器の底面に突き当たった状態で、幅木サイズに合わせカット位置を決め、カバー(下)の溝部分をはさみなどで切り落としてください。  
※寸法出しの際は壁側から行ってください。(幅木からではありません)

切り落とす際は、カバーに傷が付かないように注意する

カッターで切り落とす場合は、切り過ぎないように矢印方向に切り落とす

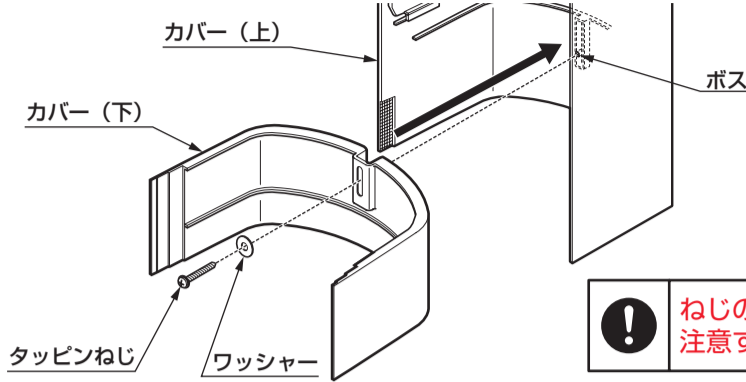
電気温水器がある場合は、電気温水器が設置される部分の幅木は切り落とす



## 4 カバーの組み立て

カバー(上)のボスをカバー(下)の穴に通したあと、ワッシャー、タッピンねじを使用し、カバー(上)とカバー(下)を取り付けます。

※ねじを締め付けたあとカバー(下)がスライドします。

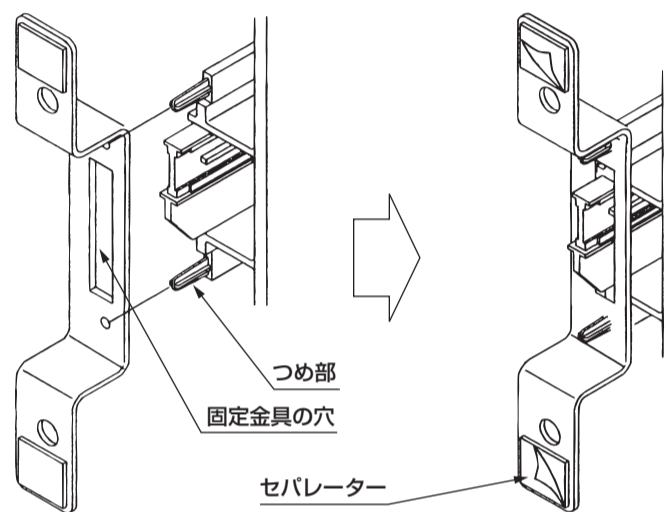


ねじの締め過ぎに注意する

## 5-1 固定金具の取り付け (壁面への仮固定の準備)

固定金具をカバー(上)のつめ部に落下しない程度まで押し込んでください。その後、セパレーターをはがしてください。

※固定金具をつめ部に強く押し込むと、壁面に仮取り付けした場合に、壁面に残らずカバーに残ることがあります。



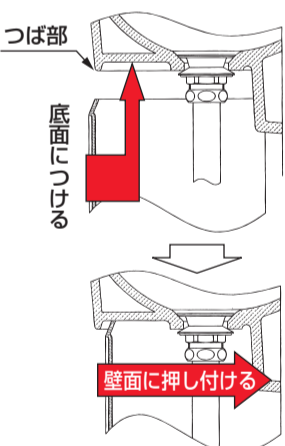
## 5-2 固定金具の仮取り付け (壁面への仮固定)

カバー(上)を手洗器下面のつば部に入れ込み、手洗器底面につけた状態で、壁面に押し付けてください。

位置決めするまで壁面に両面テープがつかないように注意する

位置決めに失敗した場合は、壁面に押し付けず再度やり直す

※陶器底面にカバーがついていないとガタツキの原因になります。



## 6 クリップの取り付け

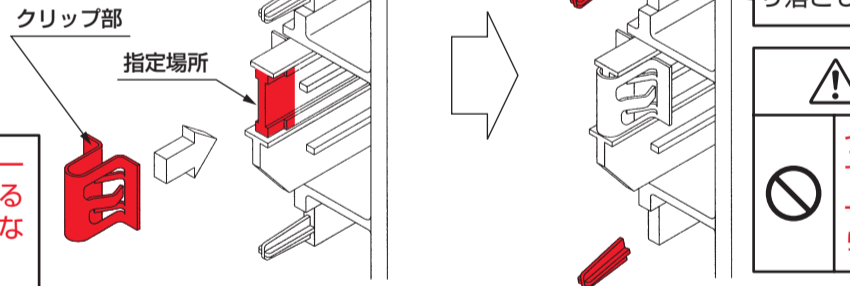
固定金具を取り付けたあと、クリップを指定の場所に奥までしっかりと取り付けてください。

クリップは一度取り付けると取り外せない

クリップを取り付けたあと、必ずつめ部を折るかニッパーなどで切り落としてください。

注意

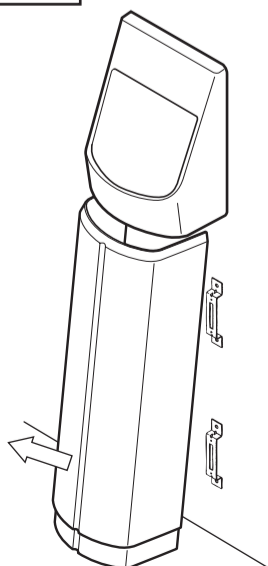
つめ部が残っているとカバーは取り付けられない



## 5-3 固定金具の取り付け (壁面への本固定)

- ①固定金具が壁面に貼り付いていることを確認しカバーを引き抜いてください。
- ②固定金具が壁面に残っていますので木ねじで固定してください。

カバーを取り外す際は下側より、ゆっくりと取り外す



## 7 カバーの取り付け

- ①カバーの下固定部を固定金具の穴に差し込みます。  
※手洗器とカバーのすき間からのぞきながら行うと容易に行えます。
- ②カバーを手洗器の下面に押し当てます。
- ③斜め上方に押し、上固定部を入れたあと、下固定部を押し固定します。このとき、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
- ④カバー(下)を下方方向にスライドさせ、床面につけてください。

カバーを壁面に取り付ける際は、上固定部付近を持ちながら行うと容易にできます。

